

# 平成22年度ふろしきセミナーを開催しました。



8月21日・22日に平成22年度ふろしきセミナー「温故知新の現代的ふろしき文化体験講座」をあいぱーくで開催し、ふろしきの多彩な結び方や使い方を学びました。

講師に今年で3回目となる京都和文化研究所むすびアートディレクターの山田先生をお迎えし、実演を交えながら、瓶や箱の包み方のほか、バッグやリュックの形になるむすび方を紹介。「1枚の布で、包む、持ち運ぶ、レジャーシート代わりに身にもまとうこともできる。自分なりの結び方で楽しく活用を」と呼びかけました。



先生と一緒に実演

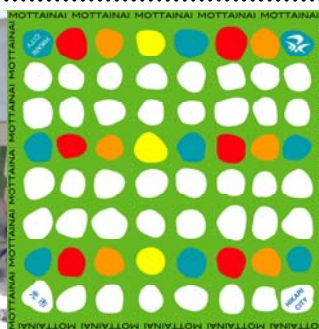
ひかりふろしき新聞



むすび方の基本である真結びを教える山田先生



実演をする参加者



写真上：もえぎ  
写真右上：男性の参加者も  
写真右：会場にはふろしきの実物展示も。ふろしきには大きさがたくさんあります。



光市オリジナルふろしき「もえぎ」を使って

光市としては、先人たち1枚の布に隠された知恵の文化をエコの視点で普及を図っていきたくと考えています。これからは、男性や若い人にも使ってもらえたらと思います。